



◆ 「G I G A（ギガ）スクール構想」を知っていますか？



G I G Aスクール構想とは、文部科学省が打ち出した「1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークなどを整備し、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、誰にも最適な教育を、全国の学校で実現する」というプロジェクトです。

G I G Aとは、Global and Innovation Gateway for All の頭文字をつなげたものです。情報の大きさを表す単位であるGB（ギガバイト）とは関係ありません。「すべての子供たちに世界的で革新的な学びの扉を開けよう」という意味が込められています。

◆ 大幅に前倒しされ、今年度中に1人1台端末を整備します！

文部科学省では、2023年度までに、全国の小中学校で「1人1台端末」を整備する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症への対策を踏まえ、2020年度（令和2年度）中に整備を完了するよう、計画が大幅に前倒しされました。

質問コーナー

Q 1人1台端末（たんまつ）とは何ですか？

すべての児童生徒が、自分専用のパソコンを1台ずつ持つということです。

パソコンは、持ち運びが容易なタブレットまたはノートパソコンになります。

笠間市では、児童生徒と教職員を合わせて約5900台のパソコンが必要になりますが、国がそのための予算措置を行いました。パソコンの機種が決まりましたらお知らせします。



Q 高速大容量の通信ネットワークとは何ですか？

1人1台端末をストレスなく活用するためには、全校生徒が同時に通信しても問題ない通信環境が必要となります。また、今後は、動画教材を使う授業や遠隔地と接続する授業も増えることから、より高速な通信環境が必要となります。そこで、快適かつ信頼性の高い高速大容量の通信ネットワークを整備するのです。

Q 笠間市の小中義務教育学校にはいつ整備されるのですか？

今年度中に全児童生徒分、全教職員分の端末を調達する予定です。

校内ネットワークについても、今年度中に順次、工事を行います。



※ G I G Aスクールの取組について、今後も適宜お知らせしていきます！！